

有馬歳時記

老舗が演じる新感覚、

多彩な味覚

昨年八月八日に新館中央館が復興オープンした有馬グランドホテル。最上階の全フロアーを利用した「展望大浴苑」のスケールには圧倒される。この大浴苑とミニ懐石「奏旬譜」は大好評を得ている。

★男湯・女湯に二つずつの露天風呂

三宮から新神戸トンネルを通って、約四十分、有馬温泉に入り最初に目に飛び込んでくるのが有馬グランドホテル。

震災から二年余りを経た昨年八月八日には、新中央館が復興オープンした。創業明治元年の伝統を生かしながら時代の新しいニーズに応える、新しい旅館として生まれ変わった。これまでの神式に加えて、庭園にチャペル式結婚式場も誕生した。

エントランスからエレベーターで広々としたロビーへ上がると、イタリ



旬の味覚を詰め込んだミニ懐石「奏旬譜」

アの彫刻家エミリオ・グレコの生命感にみちた作品が迎えてくれる。天井の照明は、五月上旬に有馬の山々に咲き誇る辛夷（コブシ）の花を形どっており、ゴージャスなムードが漂う。しかし、何と言っても最大の魅力は、二二七二平方メートルの最上階を占める「展望大浴苑」。有馬の山並みを一望できて、そのスケールの大きさには驚かされる。人気の露天風呂は、男湯・女湯にそれぞれ二つずつ設けてある。女湯には「ハーブ湯」「ジャグジ」だけでなく、「パウダールーム」



有馬温泉月光園

GEKKOEN
湯 膳 館

K O R O K A N
TEL (078) 903-2255

姉妹旅館 湯の山荘

TEL (078) 904-0366

テニスでいい汗
いい湯にとっぷり味に集う

ARIMA

SUNNY SIDE UP
TENNIS CLUB

TEL (078) 903-1024



攝津 有馬
温泉 所 才

TEL (078) 904-0551

静寂さにつつまれた
くつろぎの宿

国際観光旅館

りよう ふうかく かく
陵 楓 閣

TEL (078) 904-0675

TELEX 5627-115

有馬での会食・宴会は懐石料理・ステーキが楽しめるいろり亭「華庭」で!!
(昼 5000 円～、夜 8000 円～)

有馬温泉 政府登録国際観光旅館
銀本荘別館

りよう かく
北 楽

TEL (078) 904-3656 (代)



最上階「展望大浴苑」の眺望は抜群

奉句譜
料金 平日 六〇〇〇円
休日 六五〇〇円
食事時間／11時30分～14時30分
入浴時間／11時30分～15時30分
■有馬グランドホテル
電話 078・904・0181

老舗が演じる新感覚、多彩な味覚を
存分に味わっていただきたい。

有馬が一番の賑わいに包まれるの
は、やはり秋。例年十一月二、三日に
瑞宝寺公園などで開催される「有馬大
茶会」には例年二千人もの観光客でに
ぎわう。

★旬の素材をおりこんだ
ミニ懷石「奏句譜」
日帰りプランでは、旬の素材をおり
こんだミニ懷石「奏句譜（そうしゅん
ふ）」（平日／六〇〇〇円、休日／六五
〇〇円）の人氣がうなぎ登り。
その他、館内のレストラン街には、
寿司・懷石料理「花ぐるま」、めん
処・居酒屋「花のれん」、中国料理
「華苑」、歐風料理「フィオーレ」の四
つのお店がそろっている。「華苑」「フ
ィオーレ」は、庭園に面しているため
ガーデンレストランの趣がある。料理
もバラエティにとんでいて、好みに合
わせて注文することも。

までそろっていて、アフターケアも充
実している。
ひと風呂浴びた後は、緑の木立に
覆われた「木立の湯あがりホール」
へ。天井が開放されていて、有馬の
山々に浄化された外気にふれること
ができる。

秋の行楽シーズンに合わせ、宿泊プ
ラン「紅葉（もみじ）」が登場。紅葉を
装う有馬を散策した後は、秋の味覚を
存分に満喫できる贅沢プラン。料金は
一人二八〇〇〇円（二名一室）から。
また東館のみの利用になる「レディ
ス宿泊プラン」は超お得。お一人の料
金は、一六〇〇〇円（四名以上）から。
両プランとも十一月二十日（金）まで
の実施。

自然の恵みを
湯けむりに伝える

政府登録国際観光旅館

古泉閣

TEL (078) 904-0731

日本の伝統
数寄屋造りの館



欽山

TEL (078) 904-0701

チェックイン 13:00、アウト 12:00
ゆっくりとお過ごしいただけます。

雅たようくつろぎの館

中の坊瑞苑

TEL (078) 904-0781

会議セミナーからご家族づれまで

有馬グランドホテル

TEL (078) 904-0181

露天風呂とご昼食

ひさご弁当



向陽閣

TEL (078) 904-0501(代)

神戸を福祉の街に

<286>



“私たちの商品を見てください” 小規模作業所の福祉緑日

橋本 明

〔社団法人家庭看護
促進協会事務局長〕



八月八日と九日にポートアイランドの国際会議場の三階で「第一回福祉緑日」が開かれたので会場を訪れた。

たもの。

阪神間には百三十以上の小規模作業所があるが、この第一回めの福祉緑日に出展したのは約四十カ所の作業所で、丹精こめて作られた約八十種類の商品が並んでいた。

「水にやさしいコーナー」「腕自慢・わざ自慢のコーナー」「リサイクルのコーナー」「緑にやさしいコーナー」にはそれぞれ、天プラの廃油で作られた洗濯用せっけんやハーブせっけん、さをり織のバッグやマフラー、陶芸のコーヒーカーブや大小の皿、使用済みキャンドルを回収して再生・加工したキャンドル、靴下の素材を利用した手づくりマット、竹炭、梅ケーキ、パウンドケーキ、パン、クッキーなど多彩な商品が並んでいる。さをり織の実演もあり、会場を訪れた親子が手ほどきを受けていた。

別の部屋では紙すき教室が開かれ、手づくりのハガキができ上がる工程を見ることができ、子どもたちが興味深そうにのぞきこんでいた。隣の会場では「集めて使うリサイクル展」が開かれていた。二十の企業や団体が工夫をこらしたリサイクル商品を展示していたが、こんなものまでできるのか、とびっくりするようなものまで開発や工夫がされていた。

たとえば(株)トーマンはペットボトルからTシャツ、ポロシャツ、ワイシャツ、トレーナーを作って



福祉緑日の商品展示・即売コーナー



紙すきでハガキを作る工程を実演



さをり織の体験コーナー

いる。ペットボトル一・五本からTシャツ一枚ができるという。いま日本では一時間に約四十万本もの飲料用ペットボトルが捨てられ、その九十パーセントはゴミとして埋め立てられている。もしそれらのボトルがリサイクルされるとどれほどの再生衣料として役立てられることか。

三井物産のコーナーでは植物のどんぶんから生分解性樹脂レイシアで紙バックカッターを作っていた。手にとってみると、これがでんぶんから作られたものとはとてもわからない。またここでは長野オリンピックで選手たちが使用していた紙容器が展示してあるが、



さまざまなアイデアリサイクル商品が並ぶ。真ん中はタイヤで作ったプランター

これはリングゴのしぼりカスから作ったものだという。

コープこうべのコーナーでは食品トレイから作ったイスやテーブル、買い物かごなどが展示されているが、トレイ三百六十八枚でエコチェア一台できる、と説明し、実物が展示してあると、具体的にわかりやすい。

他の展示コーナーにも牛乳パックで作られた古紙回収専用ヒモだとかベッドシートとか実にいろいろな製品が並べられており、私などは知識不足のためかビックリしたり感心したりするばかり。

こうした資源を再利用したりサイクル品は開発コストや製品化の費用がかなりかかるので市場で販売するのは難しい点もあるようだ

が、リサイクル品をもつと福祉活動のために活用することをこれから考えてみていいのではないかと思った。アメリカではずいぶん前から全米各地に「グッドウィル・インダストリーズ」という、リサイクル品を活用したハンディをもつ人たちのための工場がある。

小規模作業所の場合は生産品の販路を見つけるのにどことも苦労している。お祭りや各地域のイベント、バザーなどで少しずつ売る努力や工夫をしているのが現状だ。善意に頼るのは限界もある。いろんな機会をつくって作業所の存在や商品を市民に知ってもらう努力を地道に続けることが一番いい方法かもしれない。



企業も工夫をこらしたりサイクル商品を紹介



トアロード地区まちづくり協議会 コーポレーション、ギャラリーを展開

トアロードまちづくりコーポレーションがオフィスを利用し、10月1日より、ギャラリーを展開することとなった。

ギャラリーは「ぎやらりーDECO」の名で、トアロードのまちづくりのコンセプトである「クラフトアートのまち」の具体化の一環として行なわれる。

このギャラリーは、身近なところに気軽に使えるフリースペースがあることで、クリエイターにとっては発表や市民との交流の場を、市民にとっては楽しみ、感じ、安らぐ場を提供すること、また、知的な刺激を与える場を作ることとを目的としたものである。

10月3日(土)、4日(日)にトアロードでクラフトアートフェアが開催されるのに合わせ、「ぎやらりーDECO」でも、10月1日(木)～6日(火)の6日間、オープニング展として、TRACEY GLASSさんと崔華芬さん、外磯秀紹さんらの陶作品を展示、販売する。

また、オープン初日の10月1日(木)午後6時から、オープニングパーティーも開催される。

(ぎやらりーDECO) オープニング展

トアロードクラフトアート「ぎやらりーDECO」

ギャラリーは、下記の要領で利用することができます。

<主な利用方法>

- ①壁面を利用した展示
(絵画・写真・グラフィックなど)
- ②テーブルを利用した展示
(クラフトアート全般)
- ③アートスクール・ワークショップ
- ④右の①～③組み合わせ
- ⑤その他

<利用規則>

- 申込方法
6ヶ月前から申込が可能。所定の使用申込書に必要事項を記入の上、5,000円(申込金)を添えて提出すると、申込手続きができる。
- 使用期間
最長1か月まで使用可。
- 使用料
1日使用の場合……10,000円/日
2～7日の場合……8,000円/日
8～14日の場合……7,000円/日
15～31日の場合……5,000円/日
- 使用時間
原則として11:00～20:00とする。
(例外あり)

日時：10月1日(木)～6日(火)

11:00a.m～6:00p.m

場所：トアロードクラフトアートぎやらりーDECO

内容：陶作品の展示、販売

●信楽クラフトマン

■外磯秀紹

1963福岡生まれ 1987ローズガーデン美術展大賞 京都精華大学美術学部立体造形科卒 野外彫刻で全国的に活躍

●綾部クラフトマン(工房スタジオ22)

■TRACEY GLASS

1961カナダ生まれ 1971カリフォルニア大卒 1980日本留学 梶なこ陶芸入門1991綾部に薪窯を築窯 スタジオ22創立

■崔華芬(サイカフン)

1953広島生まれ 1979韓国梨花女子大陶芸科卒 高鶴淳一先生に師事トレイシーと共に薪窯を築窯

●神戸クラフトマン

神戸焼 末汎窯 南汎門下生
・岩本良子・大石京子
・田島潤子・森本 瞳
・山本早苗



■お問い合わせ先

トアロードまちづくりコーポレーション
TEL.078-393-1371
FAX.078-393-1372

■所在地

神戸市中央区下山手通2-5-4 深澤ビル4F



T O R R O A D の 風

★トアロードの美容師さんら、クラフトアートフェアに参加★

★美容室の集まるストリート

トアロードのメインストリートを歩くと、やけに美容室が多いと感じる。

NHK跡地から大丸前にかけての地域、その周辺まであわせると約60店舗の美容室があるというから、それもそのはずだ。

震災以前も、もともと美容室の多かったこの地域であるが、現在ある美容室のうち約半数は、震災後にできたもので、これほど集中して美容室がある例はめずらしいそう。

老舗が並ぶメインストリート。また、震災前後からは若者向けの



神戸ヘアクラフトマンクラブの皆さん。
クラフトアートフェアの予行演習風景

カフェやバー、雑貨店がトアウエストを中心に急激に増えた。そんな二面性をもったトアロードのお洒落なストリートイメージが、多くの美容室の outlet に結び付いたともいえるだろう。

★「美容師へアクラフトマン」の精神



仕事柄、集まりは夜の9時から。この日は11時過ぎまで積極的なトークが続けられた。

そのように、美容室が次々に出店される中で、「何とか美容師同士の横のつながりがもてないだろうか」と発足されたのが、神戸ヘアクラフトマンクラブである。この会の呼びかけをおこなったのは、今年4月トアロードに出店した、美容室イ・マ・ジンの深沢孝裕さん。まちづくり協議会とクラフトアートフェアのことを知り、「美容師もいかなければクラフトマンじゃないか。これをきっかけに仲間を作ることができたら」と周辺の約60店舗に呼びかけたところ、20店舗近くの応答があり、10店舗が賛同した。この10店舗は、「美容室同士が協力し、神戸から美容界をアピールしていくことが、美容界

の地位向上、ひいてはそれが神戸、社会への貢献につながるのではないか」という共通の思いをもって集まった仲間たち。

会は、平等精神基本の会費ゼロという自由な雰囲気。発足したばかりのため、今年度のクラフトアートフェアへの参加と来年度からの参加協力を決定したのみであるが、将来的には、「企業などとタイアップして、今までの美容界にできなかったイベントやショーが実現できたら」と意欲に溢れている。

本年度のクラフトアートフェアにおいても、きつと楽しいヘアファッションパフォーマンスを見せしてくれるはずだ。

今後、トアロードに、美容室が集まるストリート（美容室通り）という新たなイメージが定着すれば、よりいっそうお洒落で、多面性をもつまちとして注目されることだろう。



イ・マ・ジンの
深沢さん

フランス留学そして今

合同ファッションショー “PONT”へむけて

太久保由美



パリにて太久保由美

十一月。早くも街はクリスマスの飾りに色どられ、夕方五時だというのに日が沈み、街路樹がキラキラと帰り道を導く時、あわただしい学校生活におわれていた自分がふと、今パリにいるのだという実感にかられる。

もう何年前だろう。かつて留学を夢みていたころの自分にはこの景色が何か絵葉書や雑誌の写真のように存在していたはずなのに、今ではそこに空気の冷たさと人々の足音が加わって、街が自分を絵葉書の中へひきこんでいるのです。

家族や友人とのしばらくのお別れを悲しむのもつかの間、新しい異国での生活は難しい手続きや慣れないフランス語の問題と共に始まってゆきます。今日では日本人をはじめ、多くの人がさまざまな目的でフランスへ留学しています。そんな中でもこうしてファッションの勉強をしにパリへ来ることが出来たことは大変めぐまれたことだと思っています。

神戸ファッション・コンテストの留学制度によってフランスへ送り出された私達六人はパリのエコール・ド・シャンブル・ド・ラ・クチュール・パリジェンヌ（以下サンディカ校）での技術修得という共通の出発点を経て、今それぞれが自分の道を歩きはじめています。

フランス留学を経てあなたは何を学びま



藤本ハルミさん'97パリのショーを手伝う大久保さんたち

したか？ と聞かれたら、この六人は何と答えるでしょうか。サンディカ校での立体裁断技術？ 必死に勉強したフランス語？ オートクチュールとは？ それともごほんのたき方？ 答えは一人一人の中にひと言では表せないものとして存在しているのではないのでしょうか。フランスという大きな歴史のある国、日本とは全く異なる文化、世界の一流ファッションが集まるパリ。その中で生活するという一歩をふみ出した時から、学校へ行くというだけでなく異国の中で生きる新しい自分というものを感じてきたのです。

さて、サンディカ校はパリ・クチュール組合直属の学校として知られています。とはいえ、今ではサンディカ校で学んだ人すべてがオートクチュールメゾンで働けるということではありませんし、そう望んでいるということでもありません。オートクチュールのメゾンで何十年もの経験をつんだ、すばらしい技術を持った先生方と出会い、技術の基本を学び、オートクチュールと呼ばれる服を見る機会にふれることが自分の感性をどう服に表現してゆくかという手段を身につけることにつながつてゆくのではないかと思います。

サンディカ校で学んだという大きな自信、街を歩く、メトロにのる、美術館へ行く、そうした日常生活の中で感じたことすべてが経験としてこれからの人生をファッション



パリのサンディカ校で 周耀鋒 (中央)

ンに携わる者としてどのように進んでゆくかを考えるきっかけとなっているのです。パリ留学という神戸からパリへと架けられた橋。今年、神戸ファッション・都市二十五周年を記念して、今度はパリから神戸へと新たな橋を架けるべく、私達六人の合同ファッションショー「PONT (ボン・橋)」を行います。セーヌ川に架かるそれぞれの橋のように異なる個性をもった作品は、二つのファッションの都である、パリ、神戸の文化の融合によって生まれたそれぞれのテーマに基づいて構成されています。

サンディカ校卒業後、パリへのこり研修を続ける人、仕事をする人、他の学校へ入学する人、日本へ帰国する人。その誰もがパリ・サンディカ校への留学というひとつの成果を通過しました。今、ここに、新たな出発点として、六人合同ファッション・ショー「PONT」を行うことで、私達が神戸、パリの未来への架け橋となり、ファッション都市神戸の新たなスタートのひとつとなることだと思います。

● 日 時 / 11月14日(土) 13時

● 会 場 / 神戸ファッション美術館オルビスホール

◆ 特別企画コレクション「PONT E / 産卵・期」



小葦和耕多



周耀鋒



大久保由美



久才春昭



木村健太郎



西山浩司

砒素化合物

家が薬屋だったので、小学校の頃よく薬の倉庫で遊んだ。親父に見つかると叱られるので、女の薬剤師さんの居る時に頼んでよく見せてもらった。一番奥に黒地に白ぬきで毒薬と書かれた鍵のかかった棚があり、いつも気になってその前に行った。一度「お父さんに内緒よ」と鍵を開けて中を見せてもらった。中には、昇汞だの亜砒酸だのにまじってサルバルサンと書かれた薬がたくさん並んでいた。なにの薬かと聞くと大人になったら分かんと言われた。その後、薬学専門学校に入ってからサルバルサンは、ドイツ人のエールリッヒにより砒素を原料として合成され、当時困っていた梅毒の治療に貢献し、エールリッヒは、1908年ノーベル賞を受賞したことを知った。

亜砒酸は、亜砒酸カリ液(フォーレル水)や亜砒酸丸として、虚弱体質者の変質強壮剤として昭和の初め頃まで使用されていた。島根県の大森銀山の銀を取った後の鉱滓は、石見銀山と呼ばれ砒素を多量に含んでおり江戸時代より殺鼠剤として利用されてきた。

昭和30年頃静岡県日本軽金属清水工場は、金属製錬の後の鉱滓を脱色再結晶して第2磷酸ソーダを製造していた。この第2磷酸ソーダは、多量の砒素を含んでいるため、工業用の洗浄剤として使用されていた。そして、洗浄剤として転売されていくうち、あまりに結晶がきれいなので、化学用2級として売られ、最後には化学用1級試薬として森永乳業徳島工場に納入された。この第2磷酸ソーダに多量の砒素を含んでいるのを知らずに森永乳業は、農家より牛乳を集める際の安定剤として牛乳の中に混入していた。そして集めた

牛乳を原料として育児用粉ミルクを作り西日本各地に販売していた。その結果森永の粉ミルクを飲んだ乳児11778人が中毒で苦しみ、その中の133人が死亡した。生き残った赤ちゃんも長い間中毒症状に苦しみ、成人になった後も後遺症で困っている。



砒素化合物の亜砒酸は、医薬品をはじめ染料、殺虫剤、除草剤、印刷用インクの原料としてドイツより輸入されていたが、欧州大戦が始まるとドイツより輸入が出来なくなった。その為宮崎県の本浦鉱山の硫砒鉄鉱より亜砒酸の製造をはじめ純度99.9%の良質の亜砒酸が出来るようになった。その後、その近くの土呂久銀山からも硫砒鉄鉱を焼いて亜砒酸の製造をはじめた。その為第一次世界大戦後は、ドイツに代わって日本が亜砒酸の輸出国になった。しかし土呂久は、亜砒酸焼き谷と呼ばれその煙害によって住民は中毒に苦しみ、田畑山林は、枯れ果て見る影もなくなった。

砒素は、人間の生体中にも微量成分として0.3ppm含まれている。尿中に0.008ppm～0.15ppm、毛髪には0.3ppm～0.7ppm、爪には1.5ppm～4ppm含まれている。食品では、海藻の中に比較的多く含まれており、こんぶには砒素の含有量の高いものがあり、食品の検査の際問題になることもある。

(神戸大学医学部医動物学教室非常勤講師 田中正郎 サンヨー環境(株)社長)



サンヨー環境株式会社

〒652-0833 神戸市兵庫区島上町2-1-27 リッツ島上
TEL (078) 672-0330 (代表)

〈環境をより良く、快適に〉衛生管理はお任せ下さい。
ネズミ・ゴキブリ・シロアリ・あらゆる害虫の駆除
樹木の害虫・カビの防除・貯水槽の清掃
食品・環境の微生物検査(食中毒対策は、万全ですか?)

1900年映画祭
神戸100年映画祭

今年のテーマは「パリ」

第3回神戸100年映画祭

11/2~28

映画上映1000年を記念して始まった「神戸100年映画祭」。
第3回目の今年は「パリ」をテーマに、11月2日から28日まで開催される。

もう一度観たかった大好きな一篇、タイトルは知っているけれどまだ観ぬ名作、そして最新のパリを撮った神戸初公開作品まで、パリの映画をたっぷり楽しもう。

1 パリが舞台の映画

※上映作品は次ページ参照して下さい。
〈会場〉

■神戸新聞松方ホール

11/2(月)・3(祝)

JR「神戸」駅から徒歩約5分

神戸高速「高速神戸」駅から徒歩約7分

■神戸朝日ホール

11/14(土)・21(土)・28(土)

JR「三宮」駅または阪急・阪神・地下鉄・ポトライナーの各「三宮」駅より徒歩約5分

JR・阪神「元町」駅より徒歩約5分

■神戸市立博物館

11/15(日)・17(火)・19(木)

JR「三宮」駅または阪急・阪神・地下鉄・ポトライナーの各「三宮」駅より南へ徒歩約10分

JR・阪神「元町」駅より南へ徒歩約10分

〈料金〉前売 1回券 ¥1000(当日 ¥1200) 3回券 ¥2500

*身障者・シルバー・小中学生は当日のみ ¥800

“ナイトクルージングパーティー”

豪華客船バルデメールによる明石海峡大橋へのムーンライト・クルージング。特別出演のマカダムタップのショーを楽しながらのワインパーティー。

日時/11月21日(土) 18:30~中突堤にて乗船 19:00出航

会場/バルデメール(神戸観光汽船)

料金/¥10000

2 関連イベント

a デュオドームイベント

“Belle des Beales (ベル・デ・ベール)” — 美しいパリ展 —

映画祭の開催中における総ての情報メッセージや映画祭の歴史と文化を紹介。そしてパリをテーマとした市民アートギャラリーと、パリの下町界隈の雰囲気をも再現する様々なアトラクションを企画。

アート展では神戸市在住で気鋭の作家の方々の参加により、絵画・フォト合わせ

約40点出展、またドーム中央正面には

画家の中西勝によるシンボリックな壁画

が登場する。

アトラクションでは、いまパリで大人

気のマカダムタップ(女性3人のトリオで、パリで毎年開催される国際タップコンクール「ブル・ラ・レンヌ」で2年連続グランプリ)のほか、国内アーティストによるシャンソン、パントマイムなどのステージが多彩に展開される。

*MACADAM CHERCHE ROBERT

マカダムタップ

11/15(日) 15:00、アトラクション出演

期間/11月10日(火)~15日(日)

会場/JR「神戸」駅地下街エントランス「デュオこうべ」

料金/無料

料金/無料

b パントマイムフェスティバル

“天井桟敷の人々へ”

「天井桟敷の人々へ」はパントマイムの名手をめぐる人々の愛憎や葛藤、波瀾万丈の多彩な人生が織り込まれた、マルセル・カルネ監督の映画史上に残る名作。日本を代表するパントマイミストたちが、神戸から「天井桟敷の人々」に熱き想いを捧げる。

出演/伝三・F、清水きよし、北京

一、上海太郎、江ノ上陽一 & SOUKI、い

いむるなおき、沖笠菜子

日時/11月26日(木) ①13:30開場

14:00開演 ②18:30開場、19:00開演

会場/ズンホール(神戸アートビレ

ッセンター)

神戸高速「新開地」駅東出口より徒歩約

5分

JR「神戸」駅より徒歩約10分

神戸市営地下鉄「湊川公園」駅より徒歩

約15分

料金/前売券 ¥3000(当日 ¥3

500)

c 山中一夫が描く フランスの俳

優たち

優たち

優たち

優たち

優たち

優たち

優たち

優たち

優たち



「ジャンヌと素敵な男の子」



「地下鉄のザジ」



「勝手にしやがれ」



「キス! キス! キス!」



特別上映作品「枕の上の葉」製作・主演のクリステイン・ハキムさん

期間/11月21日(土)〜28日(土)
会場/神戸朝日ホール・ロビー
神戸映サ「市民映画劇場」
「パリ、18区、夜」
監督・脚本・クレール・ドゥニ、主演・
カテリーナ・ベルゴワ/1994年フ
ランス
日時/11月6日(金)・7日(土)
11:00/13:30/16:00/19:00
会場/神戸朝日ホール
料金/前売¥1300(当日¥1500)

上映作品番組表

(※ [] 内は基本上映開始時間)

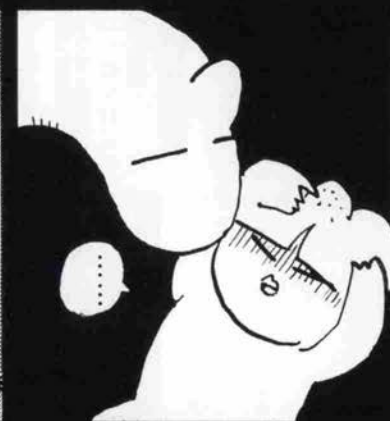
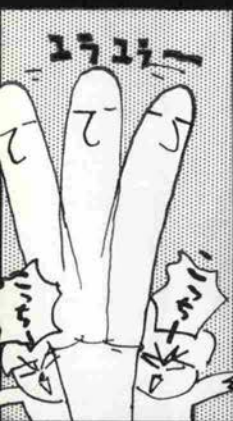
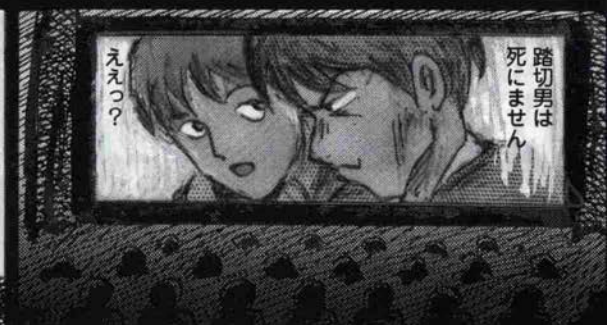
日 程	曜 会 場	① [11:00]	② [13:30]	③ [16:00]	④ [18:30]
11月2日	月 松方ホール		リュミエールの子供たち	勝手にしやがれ	ディーバ
11月3日	祝 松方ホール	勝手にしやがれ	ディーバ	サブウェイ	
11月14日	土 朝日ホール		ジャンヌと素敵な男の子	シェルブールの雨傘	オープニング&枕の上の葉
		博物館 [11:00]	[13:00]	[15:00]	
11月15日	日 市立博物館	百一夜		ゲスト・トーク (※)	
11月17日	火 市立博物館		モンパルナスの灯	ボンヌフの恋人	
11月18日	水 市立博物館		ジャック・ドゥミの少年期	大人は判ってくれない	
11月19日	木 市立博物館		化石		
日 程	曜 会 場	① [11:00]	② [13:30]	③ [16:00]	④ [18:30]
11月21日	土 朝日ホール	大人は判ってくれない	地下鉄のザジ	キス! キス! キス!	デザンシャンテ
11月22日	日 朝日ホール	死刑台のエレベーター	陽だまりの庭で	ア・ラ・モード	シングル・ガール
11月23日	祝 朝日ホール	アンジェリク	キュリー夫妻	ラブ etc.	パリのレストラン
11月24日	火 朝日ホール	かくも長き不在	死刑台のエレベーター	陽だまりの庭で	猫が行方不明
11月25日	水 朝日ホール	ラ・マルセイエーズ	凱旋門	シャレード	ア・ラ・モード
11月26日	木 朝日ホール	仁義	パリのレストラン	猫が行方不明	ラブ etc.
11月27日	金 朝日ホール	凱旋門		愛と哀しみのボレロ	(新作)
11月28日	土 朝日ホール	(シンプルライフ・シンドローム)	(新作)	(新作)	(新作)

新作・レ・ミゼラブル マイ・フレンド・メモリー ※上映作品は、都合により変更の場合もあります。

※ゲスト アニエス・ヴァルダ (監督)、ロザリー・ヴァルダ (衣装・美術)、マチュー・ドゥミ (俳優)



そして5分後—





演劇

★「愛は謎の変奏曲」

10/30 (金) 11/8 (土)
 量の部
 13:00 (10/31 11/7)
 14:00 (11/1 5/8)
 夜の部
 17:00 (10/31 11/7)
 19:00 (10/30 11/4 6)
 新神戸オリエンタル劇場
 新幹線地下鉄新神戸駅すぐ
 ☎078・291・9939
 S席9000円 A席6000円

ノーベル賞作家が発表した書簡形式の小説に秘められた愛の真実とは? フランスでアラン・ドロンが演じた話題作を、仲代達矢、風間杜夫の初顔合わせで日本初演。作・エリック・エマニエル・シユミット 演出・宮田慶彦

★神戸ニュー・ウェーブ・シアター vol.13

もだかるプレザント参照

11/6 (金) 11/11 (日)
 神戸アートビレージセンター (KAVCホール)
 高速新開地駅東8番出口徒歩5分
 ☎078・512・5500
 全公演共通通し券6500円

毎年恒例「神戸ニュー・ウェーブ・シアター」第3回、今年のテーマは「アートとエンターテインメントの接点を探る」。地元関西からは、小劇場界を起点に独自の進化を遂げてきた「上海太郎」、小劇場界から異界へトリップした「ク

ロムモリブデン」、そして東京からは、ダンス界から外に広がる噂のカルト的人気集団「珍しいキノコ舞踊団」というユニークなラインナップでおくる。

▼上海太郎ひとり舞台

「センチメンタル・ジャーニー」
 11/6 (金) 18:00
 11/7 (土) 19:00
 11/8 (日) 15:00
 前売3000円 当日3500円



上海太郎

▼クロムモリブデン

「SOLARIS」ソラリス」
 11/12 (木) 19:30
 11/13 (金) 19:30
 11/14 (土) 19:30
 11/15 (日) 15:00 17:30
 前売2000円 当日2500円

▼珍しいキノコ舞踊団

「私たちの家 type B.. monotone」
 11/20 (金) 18:30
 11/21 (土) 19:30
 11/22 (日) 14:00
 前売3000円 当日3500円
 ワクショップ5000円



珍しいキノコ舞踊団



「クロムモリブデン」



美術

★企画展「マグマ大使展」

日本のテレビ黎明期における特殊撮影技術

もだかるプレザント参照

12/20 (日) 水曜休
 9:30~17:00 (入館は16:30)
 宝塚市立手塚治虫記念館
 ☎0797・81・2970
 大人500円 中学生300円

手塚治虫の2番目の実写作品「マグマ大使」(1番目は「鉄腕アトム」)を通して、特撮技術のルーツを見る。円谷プロ制作の「ウルトラマン」が完全実写だったのに対して「マグマ大使」は実写とアニメ手法を併用していた(実写撮影したフィルムに直接、筆を入れる!という思い切った手法)。等身大のマグマ大使やゴアの円盤、ウルトラマン人形、原作漫画の原画約100点も展示される。



©手塚プロダクション
 ビーププロダクション
 東急エージェンシー



©手塚プロダクション



映画

★第42回カナート名画祭

「モンゴル映画祭」

もだかるプレザント参照

11/9 (月) 14 (土)
 ①11:00 ②13:00 ③15:30 ④18:00
 (入替なし)
 カナート・ホール
 第2神明大久保ICカナート西神戸
 ☎089・967・5101
 1000円(最終回のみ800円)

アジア有数の映画王国モンゴルの映画特集。遊牧民と馬の深い絆をユーモラスに描く感動作「また馬に乗りたいたい」、17世紀の民族的英雄の大河ドラマ「ツオクト・タイジ」(前後編)など、他ではめづりに観られない作品全10作(プレザント欄参照)を上映する。



R・ドルジバラム監督「また馬に乗りたいたい」

★市民映画劇場

もだかるプレザント参照

神戸朝日ホール
 大丸東へ50m神戸朝日ビル4F

MODE もだかる CULT プレゼント

★神戸アートビレッジセンター
「11/6・11「センチメンタル・ジャーニー」」「SOLARIS」ソラリス」「私たちの家typeB・monotone」通し券 3組6名

★宝塚市立手塚治虫記念館
「12/20「マグマ大使展」 有効 2名

★神戸市立小磯記念美術館
（喫茶サービス付き） 10組20名

★兵庫県立近代美術館
3組6名

★神戸阪急ミュージアム
5組10名

★カナート・ホール
11月末まで有効 5組10名
10/9「アン・青春・完全版」▽10/10「23「アルテミシア」▽10/24「11/6「遙かなる帰郷」▽11/9「ツオクト・タイジ」」「人民の使者」また馬に乗りた「フーの結婚」▽11/10「迷いの果てに」「はじめての歩」「モーターの音」伴侶▽11/11「迎える季節」「永すぎた夏」「ツオクト・タイジ」」「人民の使者」▽11/13「また馬に乗りた」「フ

フーの結婚」「迎える季節」「モーターの音」▽11/14「はじめての歩」「伴侶」迷いの果てに」「永すぎた夏」★ベレーネシネマ
11月末まで有効 5組10名
11/10/23「愛を乞うひと」▽10/24「11/13「学校Ⅲ」

★西灘劇場・シネマ
11月末まで有効 5組10名
11/10/9「グッド・ウィル・ハンティング」▽10/10/23「この森で天使はバスを降りた」「チャイニーズ・ボックス」▽10/24「11/6「死にたいほどの夜」「恋におぼれて」▽11/7「20「パーフェクトサークル」」「革命の子供たち」▽11/21「12/4「シュレーティング・フィッシュ」」「ロミオとジュリエットの場面」

★神戸朝日ホール
11/6・7「パリ、18区、夜。」有効 3組6名

★バルジネマレシゴッス
11月末まで有効 2名
11/10/2「ラブソング」「上海グランド」

▽10/3「13「グッド・ウィル・ハンティング」」「マッド・シティ」▽10/14「23「ジャッキー・ブラウン」」「私家版」▽10/24「恋愛小説家」「ロザンナのため」に」

★シネマサイク1〜4
11月末まで有効 2名
11/10/2「スプリガン」▽10/3「11/6「愛を乞うひと」

●▽9/26「フレイベート・ライアン」

●▽10/16「坂道の男」▽10/17「モンタナの風に抱かれて」

●▽10/30「ムーラン」▽10/31「踊る大捜査線」

●葉書がファクシミリで、希望する館名と住所・氏名・年齢・職業・電話番号、「今月の課題①②を明記して左記まで。10月30日必着」

〒650-0011 神戸市中央区下山手通3-1-18 ツインズアパート4F
(FAX)078-3331-2795

月刊神戸子「もだかる」10月号編集室
●今月の課題①「神戸子」10月号で面白かった記事は？②なぜか秋の決意！



「パーフェクトサークル」



「パリ、18区、夜。」

主催 神戸映画サークル協議会
078-3331-8538
前売1300円 当日1500円

▼10月例会
「パーフェクトサークル」
10/16（金）・17（土）
①11:00②13:30③16:00④18:30

▼11月例会
「パリ、18区、夜。」
11/6（金）・7（土）
①11:00②13:30③16:00④19:00

MODE もだかる CULT 倶楽部 CULB

▽今月のテーマ「今年の夏はこう過ごした！」
■あまりの暑さに食欲もなく、塩タンとビールしかのどを潤らない毎日でした。

▽西区・竜巻竜次さん
■クーラーのきいた部屋で読書。

▽垂水区・白瀬進さん
■沖繩に来てそろそろ2か月になるといいうのに、まだ本土に帰る気がしません。現在、日本最南端波照間におります。明日は部分日食。サザンクロス交流フェスタという祭りを楽しんだ後、次は最

西端与那国だ！ おそろく10月いっぱいはこちらにいそうな予感。
▽住所不定・グッチー
▽まだやつてた「こんな神戸弁知つとう？」
■「どくしよ」と「ガソリン」。

▽長田区・宮田初美さん
▽し、知らない。どんな意味なのか教えてください。7月号で紹介した「かつさらかい」(嘘つき)といい、長田はレア神戸弁の宝庫？
「もだかる」にお便りをお寄せください。(宛先はプレゼント欄参照)。

英国フェア'98「クマのプーさん」絵本原画展

10月21日(水)～26日(月) 6階神戸阪急ミュージアム

●開館時間：10時～7時30分
（最終日は5時閉館。閉館30分前までにご入館ください。）
●休館日：会期中は無休
●入館料：一般（高校生以上）700円（500円）
中学生以下および65歳以上の方は無料
（証明書をご提示ください。）

※（ ）内は前売りおよび団体10名様以上の料金。
●主催：神戸阪急ミュージアム
神戸阪急10月13日（火）はお休みです。
●営業時間：10時～7時30分



神戸百店会だより



EVENT

「フアッション都市宣言」から25周年を迎えた神戸。秋、「神戸フアッションフエスティバル」もいよいよ本番を迎えています。恒例となった「神戸洋菓子パラダイス」や「酒と食の愉しき集い」は、おしやれに「グルメリテイ神戸」を楽しまたい人にぴったりのイベントです。

★第5回神戸洋菓子パラダイス

ハロウィンパーティー、神戸を代表する18社、21の洋菓子ブランドが一堂に集まります。各社自慢の一口サイズの洋菓子が、できたてで味わる「フレッシユ洋菓子コーナー」や「巨大かぼちゃ重量あてクイズ」など、

スイートで楽しい企画がいっぱい。百店会からは、アンテナノール、神戸風月堂、神戸ポートピアホテル、ゴンチャロフ、THE HIROTA、ドンク、モロゾフ、ユーハイム、ユーハイムコンファクトが出演しています。

日時/10月27日(火)14:00～18:00
場所/神戸ポートピアホテル 大輪田の間
入場料/1800円(前売のみ)
*9月12日より発売開始
前売入場券はロイヤル各店にて。
(Lコード:558879)
お問い合わせ/電話サービス
078-306-5400

★第5回酒と食の愉しき集い

灘の酒と兵庫県下の新鮮な農産物を素材に調理された料理を味わうグルメパーティーと灘の酒の「きき酒会」を楽しむグル

メイベント。杜氏の「酒造り歌」を聞きながら飲むお酒は格別。



音楽を聴きながら優雅な気分でお酒が楽しめる

日時/11月13日(金)18:00～20:00
場所/神戸ポートピアホテル
きき酒会18:00～19:00(和楽の間)

●グルメリテイ19:00～20:30(倶楽の間)
入場料/6000円(前売のみ)
*9月12日より発売開始
前売入場券はロイヤル各店にて。
(Lコード:558880)
お問い合わせ/電話サービス
078-306-5400

●これらのイベント会場となる神戸ポートピアホテルでは「特別宿泊プラン」が用意されています。
■神戸ポートピアホテル
078-302-1111

OPEN

★手作りケーキ工房「サ・ソ・ボン」オープン

元町3丁目の神戸風月堂。西の小道を南に入る

ら洋菓子の甘い香りが…。もともと風月堂の「クッキーの館」があったところに、7月12日、ケーキ工房「サ・ソ・ボン」(フランス語で「いい匂い」がお目見えした。いちじくのタルト(280円)、レモンとココナツのムース(300円)など、ガラス越しに見える工房でつくったばかりのフレッシユなケーキがバラエティ豊かに並び、セルフサービスのドリンク(250円)とともに気軽にディーツタイムを過ごすことができる。「ケーキもフアッション」というシェフの鳴海毅さんは「季節にあつたフレッシユなものを提供していきたい」と抱負を語ってくれた。

バスデーケーキなどの



中央がシェフの鳴海毅さん

TOPICS

★ロドニー賞は螢のすみかを作った千原敬司さんに



神戸風月堂が主催し神戸の町を楽しくした人に贈られる賞、ロドニー賞の第8回受賞者が9月1日の選考会で決定した。

東灘区に住むイラストレーター千原敬司さん。アトリエ前の200m範圍の川に螢のすみかを作った。

12年前、この川は登山者や山に遊びにきた親子連れの投げ捨てたゴミや長年にわたる大量の粗大ゴミでいっぱいだった。

子どもの頃、この附近の川が遊び場だった千原さんは「子ども達にもその楽しさを」と一念発起。ゴミを拾い、石を運び、川の流れを変えて生き物が住める環境を作った。ゴミは拾うそばから捨てられ、対人間の戦いだった。

た。たった一人でこの作業に費やした時間は、優に5500時間をこえる。仕事柄、作業は真夜中に。

石をどけると無数のガラスがあり、気の遠くなる作業だった。しかし、一つのゴミを拾う時も大平洋のイルカを思い浮かべ、虫の心になった。「ゴミを捨てる人もそんなグロバルな気持ちをもてほしい」という。

7年前から徐々に螢が現れた。「水澄ましが目標で、螢は15年ばかりかかると思っていた」一番多い時で200匹位の螢がおり、餌となるカワニナなどは約10万匹はいるという。

螢が出るようになって、一番嬉しかったことは、住民一人一人が川を守ろうとする意識をもつようになったことという。「小さな虫にも平等の魂があると気付いてほしい。せっかく増えた螢が今年はまた減った。懐中電灯を照らしたり、絶対にもって帰ったりしないでほしい」千原さんの心からのメッセージだ。

お祝いものはオーダーに合わせて豪華につくってくれるそうなので、ここでちよつとしたパーティーを開くのもいいかも。

■サ・ソ・ボン

神戸市中央区元町通3・4・12
☎078・321・52550
営業時間/10時〜19時
不定休

NEWS

★UCC、缶コーヒー

「グアルジャー」新発売
厳選した「アラビカ種ブラジル豆」だけを使用し、UCC独自の三温度帯自然抽出「T T N D 製法」で香りを30%UP、「コーヒー本来のおいしさ」と「切れのある後味」を引き出した缶コーヒー「グアルジャー190g」が9月21日、全国で発売された。ブラジルのリゾートビーチ「グアルジャー」の海の色、ターコイズグリーンのベースとコーヒーの木と実の地模様が目印。

UCCでは、発売記念として、クイズであたる「グアルジャーリゾー ト・ブラジル旅行10日間」(10組20名様)と応募シールを集めてあたる

「光るグアルジャー」(1万名様)プレゼントキャンペーンを実施中。

■キャンペーン案内

☎UCCダイヤル(東京)

03・3829・33000

UCCホームページ

<http://www.ucc.co.jp/>



イメージキャラクターの金城武さん



NEWS

★ベニヤ、本部事務所移転

株式会社紅屋が9月4日、本部事務所を交通センタービルから左記に移転しました。

■移転先

神戸市中央区三宮町1・5・1

住友銀行三宮ビル6階

☎078・3332・3155

(電話、FAXは変更なし)

★ちんがら屋、閉店

センター街にある呉服ちんがら屋が10月末日で閉店します。長い間ありがとうございました。

ぴっと・いん



★ジャズをバックグラ
ンドMにヴォイスでゆ
っくりコーヒータ임을

ジャズのLPレコードが
5000枚近くあるという
茶房「ヴォイス」は、レコ
ードショップにきたお客さ
んや、センター街の商店主
やショッピング帰りにと幅
広い年齢層がお茶を飲み
に寄る空間だ。マスターの村
田さんは、70年代にロー
トシティでデキシーランド

を、ソネでジャズピアノを、
ガスライトでロックやソウ
ルを聞きに行っていた人。
もちろん、さりげなく、パ
ンピ、ピサ、22、トンボな
どもご存じの世代。好きで
集めたジャズのLPをなる
べく偏りなくかけていると
いうジャズ愛好家だが、マ
イルス・デイベイスやベン・ウ
エヴスター、ビル・エバンス
など50年代ジャズが好み。
80年に花隈でジャズ喫茶

「カフェ・ド・ロタ」を、93
年には「ヴォイス」をオー
プンした。ジャズを聞きに
くるのではなく自然に耳に
入ってくる、そんな休憩場
所がお店の理想だそうだ。

「どうぞゆっくり読書にき
てください。ボクが昔そう
だったように」と。神戸の
洋風家具に囲まれ、座りご
ちのいい特注の椅子がそ
の言葉をつなぐさせる。



ジャズをアナログレコードだけで聞か
せる粋な喫茶店

■茶房 ヴォイス

神戸市中央区三宮町センター
ラザ西館2F

☎078・3334・3668

営業時間／10時30分～20時
19時30分オーダーストップ

水曜休み

ブレンドコーヒー450円
MUSATEA 450円

★大人が遊べる

ジャズの店サントリー
バー・ヘンリー



ジャズを通じて同じ話題で語れるのが楽
しい

ビルの階段を降りるとそ
こはジャズ一色。毎月曜日
にはプロのピアノスト川瀬
健さんがいるが、ここでは
生演奏をするのはおもにお
客さんたち。様々な職業を
もつジャズ愛好家が集まっ
てアンサンブルを楽しむ。

この日はクラリネットを教
頭先生である大前さんが、
パンジョーはさる洋酒会社
デザイナーの大森さん、エ
ンジンニアの飯田さんはト
ロンボーンを、ベイスは龍田
さん、お魚屋さんだそう。
ドラムは毎年ジャズストリ
ートで先頭きつてパレード
している小野さんという具
合。「震災で1年8か月お
休みしたけれど、もう40年



マスターのシェーン・クインさん
(写真左)とスタッフ

★海岸通りにアメリカ
ンスタイルのお店クイ
ンズがオープン！

最盛期には200軒もの
外国人バーが軒を連ねた海

■サントリーバー・ヘンリー

神戸市中央区北長狭通1・3・
11ノアールビルB1F

☎078・391・2668

営業時間／18時～24時 日・祝
日休み

サントリー角500円 オール
ド600円 山崎1200円

秋特集



★日本料理の澤村が秋の賞味会開催

日本料理「澤村」が、特別メニューで秋の賞味会を開く。満席になり次第締め切りということなので、ご予約はお早めに！

☆秋の賞味会メニュー

- ・いが栗吹き寄せ
- ・丹波豆、豆腐松茸吸物
- ・鯛皮霜、鳥賊、煮鮑造里
- ・菊畑八寸
- ・鮭、帆立貝、車海老奉書焼
- ・湯葉包み蒸し物
- ・松茸御飯
- ・香の物・赤だし
- ・季節の果物

■日本料理 澤村

神戸市中央区加納町 4・

8・19

日時／10月14日(水) 15日(木) 16日(金) 3日とも正午より

会費／8000円(税・サ・

飲料・お土産代込)

予約・問い合わせ／

☎078・3332・2210

★ジャズハウス木馬から10月ライブのお知らせ

土岐英文カルテットが、12年振りに、神戸「木馬」でライブをおこなう。アルバムとしてライブのタイトルでもある「グッド・ライフ」や、「マイ・フアニーバレンタイン」などのバラードの名曲の数々と、ストレート、アヘッドなJAZZをカルテット編成でお送りすること。

☆土岐英文カルテット

「The Good Life」

土岐英文(a, s, s)

大石 学(b)

加藤真一(b)

村上 寛(ds)

日時／10月10日(土) 18時30分

開場19時30分開演

入場料／前売3500円当日4000円

■Jazz house 木馬

神戸市中央区下山手通3・

1・9コスモビルB1F

☎078・391・2505



岸通り界限。8月3日、その海岸通りにアメリカンスタイルのカフェ&バー「クインズ」がオープンした。お店の場所は阪神「西元町」駅を南下した国道2号線沿いで、JR「神戸」駅からだ歩いて5分ほど。

シェーン・クインさん(29)は、ご両親が日本人とアメリカ人のハーフで、ちょっぴりにはかみ屋の可愛いマスター。「チープ、フアン、ハッピーネス(安く、楽しく、幸福に)」をモットーに、外国人の方も気軽に集えるお店にしたい」と。17時から19時は生ビール380円の「ハッピーアワー」を実施。各種プライベートパーティーの予約も受付中。

■カフェ&バークインズ

神戸市中央区海岸通5・2・5

☎078・366・1388

営業時間／11時～14時(ランチタイム) 17時～19時(ハッピーアワー) 19時～24時(パーティー)

△ 無休

★あったかいお店 Little Mo

入るとまず、満面の笑顔で迎えてくれるのが、松本栄子さん。屈託のない人柄と、明るいおしゃべりにほっとさせられる。店内も、なぜか懐かしいような気が

して、居心地がいい。

もともと、テニス仲間のクラブハウスがわりにという気持ちで、店を始めたという代表の陳抗明さんは、現在もテニスのコーチを続



陳抗明さん(写真左)と松本栄子さんのコンビは絶妙

けながら、お店では、お腹の空いたお客さんのために、自慢の中華の腕もふるうという、多才・多忙な人。そして、カクテルや水割りなど、どんなオーダーでもかならず一杯ごとにグラスを氷でステアし、きれいに拭くという、真心こめたサービスには頭が下がる。この丁寧さに惹き付けられているお客さんも多い。チャージは400円だが、それ以上におつまみが山のように登場！ボリュウムたっぷりのランチ(750円)も好評。

■Little Mo

神戸市中央区中山手通3・1・5

☎078・331・7046

営業時間／11時30分～13時19時

翌1時 月曜夜および土・日・祝昼休み